

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-297266

(43)Date of publication of application : 30.11.1989

(51)Int.Cl.

B41J 3/20

(21)Application number : 63-128863

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 25.05.1988

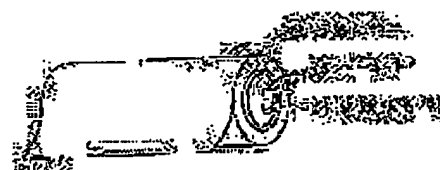
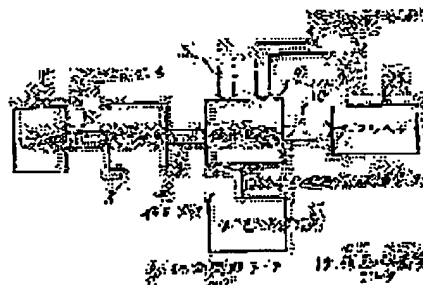
(72)Inventor : SHIMANAKA KATAYA

### (54) THERMAL RECORDER

#### (57)Abstract:

PURPOSE: To keep coloring density constant even when thermal recording paper other than specified thermal recording paper is used, by a method wherein a preliminarily prepared reference pulse width data is corrected based on recording characteristics of thermal recording paper.

CONSTITUTION: A sensor 1 outputs a code data 2 for reading a bar code 13 expressing recording characteristics of thermal recording paper stuck onto an inner side of a recording paper winding frame 14 existing at a center of the thermal recording paper 12. A decoder 3 reads the code data 2 to be converted to a correction data 4 of the code data 2 together with the thermal recording paper. A correction circuit 9 reads a reference pulse width data 6 corresponding to a temperature data and a printing cycle data from a table of a memory 5 based on a temperature data 7 and a printing cycle data 8 of a heating resistor of a thermal head 11, performs correction by correction data 4, which is converted to a correction pulse with data 10 together with thermal recording paper, and printing is performed on the thermal recording paper 12 with the thermal head 11 by keeping constant coloring density.



### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許

⑫ 公開特許公報(A) 平1-2

⑬ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成1年

B 41 J 3/20

115

Z-8408-2C

審査請求 未請求 請求項の型

⑮ 発明の名称 感熱記録装置

⑯ 特 願 昭63-128863

⑰ 出 願 昭63(1988)5月25日

⑱ 発 明 者 嶋 中 方 哉 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株

⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

## 明 細 書

発明の名称

感熱記録装置

特許請求の範囲

ライン状に配列された発熱抵抗体を有するサーマルヘッドを駆動して感熱記録紙に印字を行う感熱記録装置において、前記感熱記録紙に記入された当該感熱記録紙の記録条件を示すコードデータを讀取るセンサと、讀取られた前記コードデータを解読して補正データを出力するデコードと、前記サーマルヘッドに対する温度データと印字周期データに対比する複数の基準パルス幅データをデ

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は感熱記録装置に關するもので、印字部と印字ヘッドの温度データと印字周期のバース幅を決定する感熱記

〔従来の技術〕

従来、この種の感熱記録装置は、温度により決定される印字の、一時的な形式でメモリに格納し、記録紙の発色濃度を各印字間、一定となるように制御して、（発明が解決しようとする課題）  
上述した従来の感熱記録装置は、感熱記録紙に対する印字

## 特許

字を行う感熱記録装置において、前記感熱記録紙に記入された当該感熱記録紙の記録条件を示すコードデータを読取るセンサと、読取られた前記コードデータを解釈して補正データを出力するデコーダと、前記サーマルヘッドに対する温度データと印字周期データに対応する複数の基準パルス幅データをテーブル形式で格納するメモリと、前記温度データと前記印字周期データに基づき対応する基準パルス幅データを読出し前記補正データで補正した補正パルス幅データを出力する補正回路とを含んで構成される。

〔実施例〕

次に、本発明について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例のブロック図、第2図は第1図の実施例に用いる感熱記録紙の斜視図である。

第1図において、センサ1はバーコードリーダで、第2図に示すように、感熱記録紙12の中心にある記録紙巻枠14の内側にシール等で貼り付

けられたその感熱記録紙の記録コード13を読取るコードデコーダ3はセンサ1で読取を解読して感熱記録紙ごとのする。

補正回路9はサーマルヘッドの温度データ7と印字周期データ8のテーブルから温度データに対応する基準パルス幅データ4により補正を行い補正パルス幅データ10に変換11で感熱記録紙12に印

〔発明の効果〕  
以上説明したように本発明は記録条件に基づき予め準備して一データを補正することにより、ている感熱記録紙以外の感熱合でも一定の発色濃度を保つある。

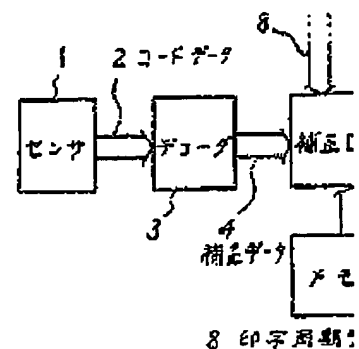
## 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例のブロック図、第2図は第1図の実施例に用いる感熱記録紙の斜視図である。

1…センサ、2…コードデータ、3…デコーダ、4…補正データ、5…メモリ、6…基準パルス幅データ、7…温度データ、8…印字周期データ、9…補正回路、10…補正パルス幅データ、11…サーマルヘッド、12…感熱記録紙、13…バーコード、14…記録紙巻枠。

代理人 弁理士 内 堀 晋

第1図



第2図